

Q 39 高校ではいろいろな事情があり中退してしまったのですが，小さいころから興味があった歴史について大学で勉強したいと考えています。高校を卒業していなくても大学を受ける方法はあるのでしょうか？

A 大学入学資格検定（大検（だいけん））に合格すれば，入学資格が取得でき，大学を受けることができます。

大検は，高等学校を卒業していないなどの理由により，大学入学資格のない方に対し，高等学校の卒業者と同等以上の学力があるかどうかを認定することを目的とする国の検定です。所定の科目の全部に合格した方が合格者となりますが，その方が満18歳に達していないときには，満18歳に達した日の翌日（誕生日）から合格者となります。

合格者は，希望する国・公・私立のどの大学・短期大学・専門学校でも受験できます。また，各種の国家試験などの受験に際しても，高等学校の卒業者と同一扱いを受けることができる場合もあります。

なお，受験科目は，国語，数学Iなど，必修科目8科目（倫理，政治・経済を受検の場合は9科目）と，選択科目3科目の計11科目（又は12科目）です。

合格するためには，一度にすべての科目を受検・合格する必要はありません。一度合格した科目はその後有効ですので，数年に分けて受験し，合格要件の11科目（12科目）に達すればよいのです。

平成11年度においては，約1万8,000人が受験し，約9,000人が合格しました。そのうち約8割が高等学校中退者であり，中退者にとって大検は，大学教育にチャレンジしたい時に再トライできる機会を与える制度として，大きな役割を果たしています。

詳細については，各都道府県教育委員会の大検担当課又は文部省生涯学習振興課（TEL 03 - 3581 - 4211（内線2643））までお問い合わせください。

大検が受検しやすくなりました

これまで、実用英語技能検定や簿記実務検定試験などの合格者は、その受検科目を免除されていましたが、平成11年4月からは、実用数学技能検定やワープロ実務検定試験も新たにその対象となりました。

引き続き、その対象の拡大を進めています。

また、高等学校や高等専門学校で科目履修により免除する科目の範囲も拡大しました。

受検資格が拡大されました

平成12年8月の検定（平成13年4月入学）から中学校等卒業の資格を有しない場合でも満16歳以上になれば、大学入学資格検定を受検することができるようになりました。

これにより、インターナショナルスクール、外国人学校等の卒業者や何らかの理由により中学校を卒業していない方など、これまで受検が認められていなかった方についても、広く高等教育への進学への道が開かれることになりました。